

## 【江東区】胃がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

### <国の指針に基づく胃がん検診の実施状況>

対象年齢（50歳以上：隔年）	している
検査方法（胃部X線または内視鏡検査）	している

### <住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	135,973	144,448	280,421
【東京都調査による対象者率(区部)：58.2%】			
実際の受診者数	2,735	4,086	6,821

### <国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	胃部X線(35～39歳)
左記以外の検査の実施	していない

### <区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	している
過去5年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	していない

### <がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	3.5%	4.9%	4.2%
要精検率	11%以下	12.8%	7.0%	9.4%
精検受診率	70%以上	69.1%	76.0%	72.3%
精検未把握率	10%以下	28.0%	22.2%	25.4%
精検未受診率	20%以下	2.9%	1.7%	2.4%
陽性反応適中度	1.0%以上	2.9%	0.3%	1.7%
がん発見率	0.11%以上	0.37%	0.02%	0.16%

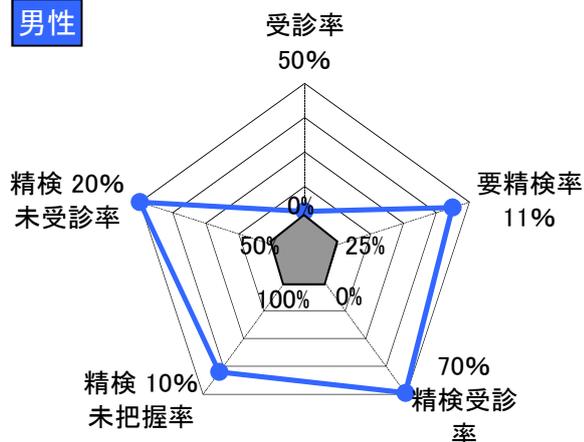
### プロセス指標についての解説

リンク先：「とうきょう健康ステーション」>

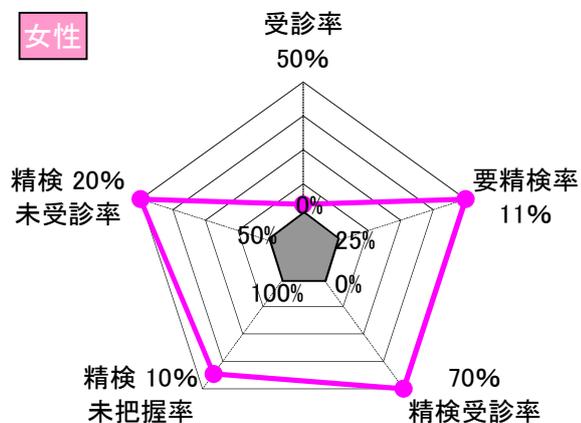
「統計に用いる主な比率及び用語の解説」

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/data/kaisetu.html>

### 男性



### 女性



### 【評価結果】

#### <受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

#### <要精検率>

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方（偽陽性）の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

#### <精検受診率>

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

#### <精検未把握率>

高めの精検未把握率です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握が必要です。

## 【 江東区 】 肺がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

### <国の指針に基づく肺がん検診の実施状況>

対象年齢（40歳以上）	している
検査方法（胸部X線検査及び喀痰細胞診）	している

### <住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	135,973	144,448	280,421
【東京都調査による対象者率(区部)：65.5%】			
実際の受診者数	2,469	3,259	5,728

### <国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

### <区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	している
過去5年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	していない

### <がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	2.8%	3.4%	3.1%
要精検率	3%以下	3.6%	2.6%	3.0%
精検受診率	70%以上	52.3%	53.6%	52.9%
精検未把握率	10%以下	43.2%	42.9%	43.0%
精検未受診率	20%以下	4.5%	3.6%	4.1%
陽性反応適中度	1.3%以上	5.7%	2.4%	4.1%
がん発見率	0.03%以上	0.20%	0.06%	0.12%

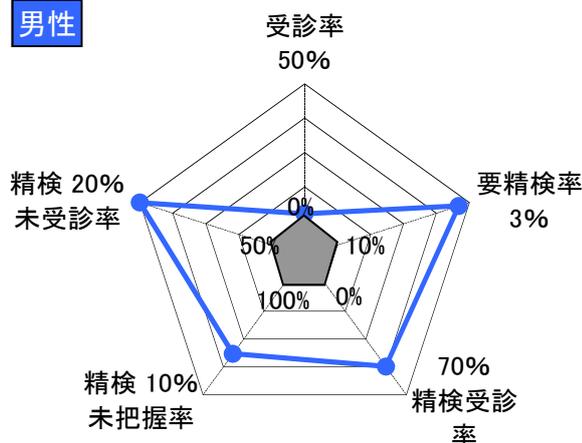
#### プロセス指標についての解説

リンク先:「とうきょう健康ステーション」>

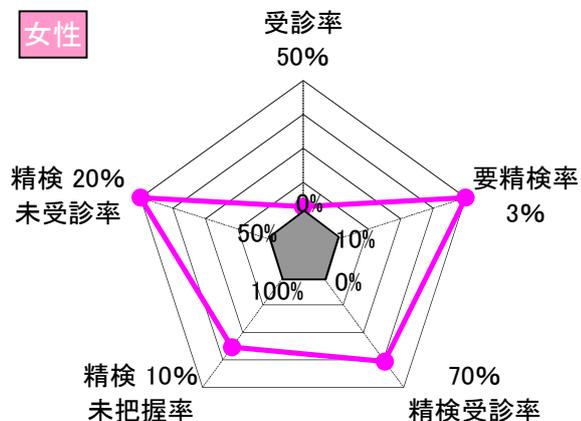
「統計に用いる主な比率及び用語の解説」

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/data/kaisetu.html>

#### 男性



#### 女性



### 【評価結果】

#### <受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

#### <要精検率>

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方（偽陽性）の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

#### <精検受診率>

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

#### <精検未把握率>

精検未把握率が非常に高く、自治体が行う対策型検診としての事業評価が困難です。『がん検診精度管理向上の手引き』等を参考にして問題点を整理し、精密検査結果の把握方法を検討してください。

## 【江東区】大腸がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

### <国の指針に基づく大腸がん検診の実施状況>

対象年齢（40歳以上）	している
検査方法（便潜血検査（二日法））	している

### <住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	135,973	144,448	280,421
【東京都調査による対象者率（区部）：62.3%】			
実際の受診者数	17,119	29,944	47,063

### <国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

### <区市町村の受診率向上（精検含む）体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	している
過去5年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	していない

### <がん検診の質を評価する指標（プロセス指標）>

	あるべき値 （許容値等）	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	20.2%	33.3%	26.9%
要精検率	7%以下	10.2%	6.8%	8.1%
精検受診率	70%以上	65.2%	66.9%	66.1%
精検未把握率	10%以下	18.7%	18.0%	18.3%
精検未受診率	20%以下	16.0%	15.1%	15.6%
陽性反応適中度	1.9%以上	4.5%	3.1%	3.7%
がん発見率	0.13%以上	0.46%	0.21%	0.30%

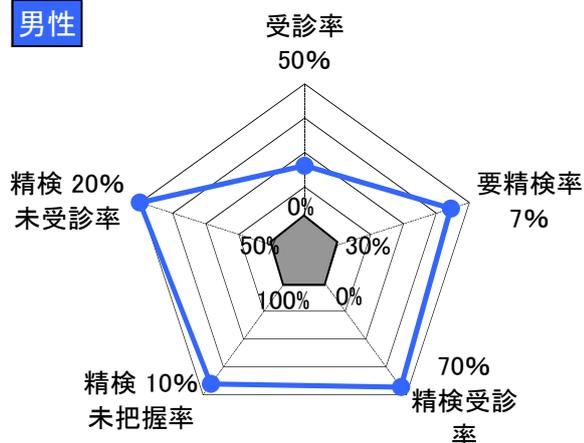
### プロセス指標についての解説

リンク先：「とうきょう健康ステーション」>

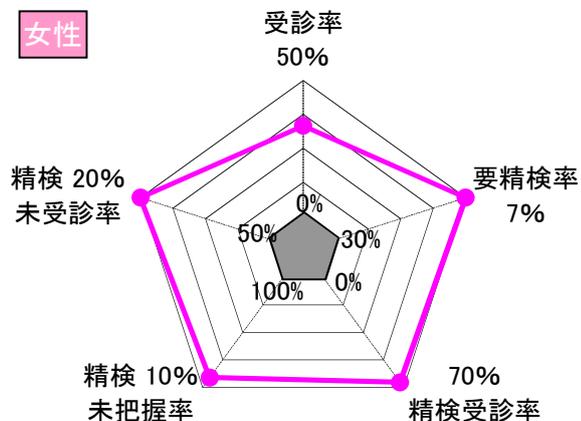
「統計に用いる主な比率及び用語の解説」

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/data/kaisetu.html>

### 男性



### 女性



### 【評価結果】

#### <受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

#### <要精検率>

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方（偽陽性）の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

#### <精検受診率>

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

#### <精検未把握率>

精検未把握率が許容値達成まであと一歩です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握を進めましょう。

## 【 江東区 】 子宮頸がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

### <国の指針に基づく子宮頸がん検診の実施状況>

対象年齢（20歳以上：隔年）	している
検査方法（細胞診）	している

### <住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		211,908	
【東京都調査による対象者率(区部)：66.3%】			
実際の受診者数		18,982	

### <国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

### <区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	している
過去5年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	していない

### <がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		26.2%	
要精検率	1.4%以下		1.3%	
精検受診率	70%以上		79.5%	
精検未把握率	10%以下		20.1%	
精検未受診率	20%以下		0.4%	
陽性反応適中度	4.0%以上		4.2%	
がん発見率	0.05%以上		0.05%	

#### プロセス指標についての解説

リンク先:「とうきょう健康ステーション」>

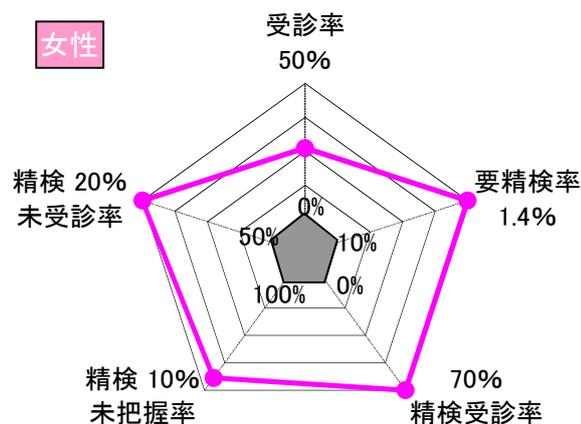
「統計に用いる主な比率及び用語の解説」

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/data/kaisetu.html>

#### 【評価結果】

##### <受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。



##### <精検未把握率>

高めの精検未把握率です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握が必要です。

## 【江東区】乳がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

## &lt;国の指針に基づく乳がん検診の実施状況&gt;

対象年齢（40歳以上：隔年）	している
検査方法（マンモグラフィ）	している

## &lt;住民の検診受診状況&gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		144,448	
【東京都調査による対象者率（区部）：66.3%】			
実際の受診者数		15,026	

## &lt;国の指針に基づくもの以外の実施状況&gt;

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

## &lt;区市町村の受診率向上（精検含む）体制&gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	している
過去5年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	していない

## &lt;がん検診の質を評価する指標（プロセス指標）&gt;

	あるべき値 （許容値等）	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		28.0%	
要精検率	11%以下		9.6%	
精検受診率	80%以上		85.1%	
精検未把握率	10%以下		11.6%	
精検未受診率	10%以下		3.3%	
陽性反応適中度	2.5%以上		4.1%	
がん発見率	0.23%以上		0.39%	

## プロセス指標についての解説

リンク先：「とうきょう健康ステーション」>

「統計に用いる主な比率及び用語の解説」

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/data/kaisetu.html>

## 【評価結果】

## &lt;受診率&gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## &lt;精検未把握率&gt;

精検未把握率が許容値達成まであと一歩です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握を進めましょう。

